
fose2010.sty 使用サンプル

An example of use for foase2010.sty

磯崎 秀樹* 徳川 家康†

あらまし これは, foase2010.sty スタイルファイルを利用し, L^AT_EX でフォーマットした FOSE2010 の論文サンプルです.

- 論文本文が和文の場合, 和文・英文のいずれかでアブストラクトを書いて下さい. 両方併記することもできます. 英文アブストラクトを書く場合は eabstract 環境 (`\begin{eabstract}~\end{eabstract}`) を使って下さい.
- 本文が英文の場合, 和文タイトル・和文著者名・和文アブストラクトを併記する必要はありません. foase2010-e.sty を利用して下さい.

Summary. This document has been prepared as a sample for typesetting FOSE2010 papers using the FOSE2010 L^AT_EX style file.

1 ワークショップの目的

情報技術の普及がソフトウェアの適用範囲をますます広げていくいま, ソフトウェアを社会基盤となる知的資産として活用するため, ソフトウェア工学はさらに格段の進歩をとげなければなりません. FOSE はこの挑戦に向けてさまざまな基礎技術確立することをめざし, 研究者・技術者の議論の場を提供するものです.

2 ワークショップ開催概要

FOSE2010 [10] は以下の要領で開催する予定です.

日程 2010 年 11 月 18 日 (木) ~ 20 日 (土)

開催場所 越後のお宿いなもと (越後湯沢)

〒 949-6101 新潟県南魚沼郡湯沢町湯沢 2497

主催 日本ソフトウェア科学会 ソフトウェア工学の基礎研究会

3 書式に関して

3.1 ヘッダとフッタ

奇数ページのヘッダ (ただしカバーページを除く) には英語論文タイトル (長い場合は省略タイトル可) が来ます. L^AT_EX を使う場合には, 省略タイトルを `\journalhead{The Title}` のように指定します. 偶数ページのヘッダには「FOSE2010」が来ます. フッタは空となるように設定してください.

3.2 箇条書き

- 項目 1
- 項目 2
 - 項目 2-1
 - 項目 2-2
- 項目 3
 1. 項目 1 (項番付き)
 2. 項目 2 (項番付き)

*Hideki Isozaki, NTT 基礎研究所

†Ieyasu Tokugawa, 江戸幕府

3. 項目 3 (項番付き)
 (a) 項目 3-1 (項番付き)
 (b) 項目 3-2 (項番付き)

3.3 表と図

表の例を表 1 に示します．図の例を図 1 に示します．

表 1 表の例

FOSE2001	ソフトウェア工学の基礎 XIII	杉山 安洋, 藤田ハミド 編
FOSE2002	ソフトウェア工学の基礎 IX	井上 克郎 編
FOSE2003	ソフトウェア工学の基礎 X	鰐坂 恒夫, 満田 成紀 編
FOSE2004	ソフトウェア工学の基礎 XI	野呂 昌満, 山本 晋一郎 編
FOSE2005	ソフトウェア工学の基礎 XII	権藤 克彦, 小林 隆志 編
FOSE2006	ソフトウェア工学の基礎 XIII	沢田 篤史, 丸山 勝久 編
FOSE2007	ソフトウェア工学の基礎 XIV	岸 知二, 野田 夏子 編
FOSE2008	ソフトウェア工学の基礎 XV	松下 誠, 川口 真司 編
FOSE2010	ソフトウェア工学の基礎 XVII	高田 眞吾, 福田 浩章 編



図 1 図の例 (FOSE2005 のロゴを使わせてもらっております)

謝辞 本フォーマットを作成して頂いた方々に感謝します．また, \LaTeX 2 ϵ 用のフォーマットを作成して頂ける方がいらっしゃいましたら, プログラム委員長までご連絡ください．

参考文献

- [1] 杉山安洋, 藤田ハミド 編: ソフトウェア工学の基礎 XIII, 日本ソフトウェア科学会 FOSE2001, 近代科学社, 2001.
- [2] 井上克郎 編: ソフトウェア工学の基礎 IX, 日本ソフトウェア科学会 FOSE2002, 近代科学社, 2002.
- [3] 鰐坂恒夫, 満田成紀 編: ソフトウェア工学の基礎 X, 日本ソフトウェア科学会 FOSE2003, 近代科学社, 2003.
- [4] 野呂 昌満, 山本 晋一郎 編: ソフトウェア工学の基礎 XI, 日本ソフトウェア科学会 FOSE2004, 近代科学社, 2004.
- [5] 権藤 克彦, 小林 隆志 編: ソフトウェア工学の基礎 XII, 日本ソフトウェア科学会 FOSE2005, 近代科学社, 2005.
- [6] 沢田 篤史, 丸山 勝久 編: ソフトウェア工学の基礎 XIII, 日本ソフトウェア科学会 FOSE2006, 近代科学社, 2006.
- [7] 岸 知二, 野田 夏子 編: ソフトウェア工学の基礎 XIV, 日本ソフトウェア科学会 FOSE2007, 近代科学社, 2007.
- [8] 松下 誠, 川口 真司 編: ソフトウェア工学の基礎 XV, 日本ソフトウェア科学会 FOSE2008, 近代科学社, 2008.
- [9] 第 16 回ソフトウェア工学の基礎ワークショップ, <http://www.washi.cs.waseda.ac.jp/fose2009/>, 2009.
- [10] 高田 眞吾, 福田 浩章 編: ソフトウェア工学の基礎 XVII, 日本ソフトウェア科学会 FOSE2010,

An example of use for fose2010.sty

近代科学社, 2010.